第58期
報告書

平成18年10月１日～平成19年９月30日

株式会社トーカン

証券コード：7648

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。ここに第58期（平成18年10月1日から平成19年9月30日まで）の報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申しあげます。

当期における我が国経済は、原油や原料価格の高騰など不安定要素が見られたものの、長い景気拡大が継続して推移しました。しかし、個人消費については本格的な回復までに至らず、業界再編や競争環境の激化と相俟って食品流通業界は依然として厳しい状況で推移しました。

このような状況の下、「流通ソリューションの進展」をスローガンに、「商品力の強化　－開発・育成・提案－」「ロジスティクス経営の基盤づくり　－カイゼン・可視化・マネジメント－」「ＣＳＲを通じた経営品質の向上」「人材の強化」を基本方針として企業体質の強化に努めてまいりました。

営業面では、得意先コンビニエンスストアチェーンの日配物流体制の見直しに伴い、関西地区において平成18年11月に八尾共配センター（大阪府八尾市）を新設、中京地区において平成19年３月に浜松共配センター（静岡県浜松市）を移転･新設し、物流拠点を強化して対応しました。また、更なる中間流通機能の拡充を図るため物流改革プロジェクトや情報化戦略プロジェクトなど全社規模での取組みを行う一方で、業務改善活動であるＴＬＳ－Ｋ（トーカン・ロジスティクス・システム－カイゼン）を進め、物流センターへの水平展開のみならず、新たに惣菜工場にも展開を図りました。

管理面では、行動規範、情報セキュリティ、環境マネジメントなどのキャンペーンを実施し、社内への浸透・徹底を図ってまいりました。また、内部統制制度の法制化に向けた準備活動を進めてまいりました。

また、連結子会社の王将椎茸株式会社においては、平成19年10月「ＩＳＯ９００１」認証取得に向けた活動を展開し、品質マネジメントの強化を図っております。

このような結果、連結ベースでの営業成績は売上高1,550億87百万円（前期比100.0％）、経常利益15億84百万円（同102.9％）、当期純利益8億97百万円（同98.1％）となりました。

今後の見通しにつきましては、景気は回復基調で推移するものと見込まれますが、一部では弱い動きも見え始め、先行きは予断を許さない状況にあります。食品流通業界におきましては、更に競争激化・業界再編が加速することが予測されます。

このような状況の中で、平成20年９月期は、スローガン「ソリューション・カンパニーへの飛躍と「食生活創造」の再考　～強い人と現場づくりを通して流通イノベーションに挑戦する～」、基本方針「"商品・ロジスティクス・マーケティング・カイゼン"力の強化」「"新営業・新物流・新生産・新管理"に向けた見直し」を掲げて企業体質の強化を進めてまいります。中間流通機能の拡充と新たな機能開発を通して、得意先に対するソリューション活動を進めることで経営品質と企業価値の向上を図ってまいります。

株主の皆様方におかれましては、今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成19年12月

代表取締役
執行役員社長　菊子　健二

連結貸借対照表

（単位：千円）

科目＼期別	当期（平成19年9月30日現在）	前期（平成18年9月30日現在）
資産の部		
流動資産	**36,778,427**	**36,049,258**
現金及び預金	787,714	11,089,891
受取手形及び売掛金	15,845,127	15,666,889
たな卸資産	3,431,343	3,762,679
繰延税金資産	246,735	282,431
現先短期貸付金	10,499,882	―
未収入金	5,860,186	5,128,142
その他	212,511	217,108
貸倒引当金	△105,074	△97,884
固定資産	**18,466,663**	**18,691,069**
有形固定資産	**10,686,415**	**12,400,989**
建物及び構築物	5,795,186	6,298,683
機械装置及び運搬具	918,917	1,007,826
器具備品	144,541	171,390
土地	3,827,768	4,906,285
建設仮勘定	―	16,803
無形固定資産	**326,258**	**181,000**
投資その他の資産	**7,453,990**	**6,109,079**
投資有価証券	3,549,763	3,760,464
繰延税金資産	14,585	13,441
前払年金費用	266,184	295,685
その他	3,625,820	2,041,622
貸倒引当金	△2,363	△2,135
資産合計	**55,245,090**	**54,740,327**

（注）記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

◇有形固定資産・投資その他の資産

前期まで、有形固定資産に含めて表示しておりました賃貸用不動産は、当期より投資その他の資産の「その他」に含めて表示しております。

なお、当期の賃貸用不動産は1,578,589千円、前期は1,611,817千円であります。

（単位：千円）

科目＼期別	当期（平成19年9月30日現在）	前期（平成18年9月30日現在）
負債の部		
流動負債	**39,363,182**	**37,912,886**
支払手形及び買掛金	32,111,785	31,555,619
短期借入金	2,050,000	2,350,000
一年内返済予定長期借入金	1,208,550	200,000
未払金	2,768,212	2,475,228
未払法人税等	365,087	371,152
賞与引当金	429,051	431,265
役員賞与引当金	23,600	22,000
その他	406,895	507,620
固定負債	**1,326,552**	**2,751,822**
長期借入金	599,600	1,900,000
繰延税金負債	186,742	348,081
退職給付引当金	21,864	34,963
役員退職慰労引当金	198,618	181,995
その他	319,727	286,782
負債合計	**40,689,735**	**40,664,709**
純資産の部		
株主資本	**14,113,158**	**13,392,675**
資本金	**1,243,300**	**1,243,300**
資本剰余金	**1,132,800**	**1,132,800**
利益剰余金	**12,106,426**	**11,345,068**
自己株式	**△369,368**	**△328,492**
評価・換算差額等	**442,197**	**682,942**
その他有価証券評価差額金	442,091	682,942
繰延ヘッジ損益	105	―
純資産合計	**14,555,355**	**14,075,618**
負債純資産合計	**55,245,090**	**54,740,327**

連結損益計算書

（単位：千円）

科目＼期別	当期（平成18年10月1日から平成19年9月30日まで）	前期（平成17年10月1日から平成18年9月30日まで）
売上高	**155,087,838**	**155,067,002**
売上原価	**139,444,262**	**139,240,263**
売上総利益	**15,643,575**	**15,826,739**
販売費及び一般管理費	14,362,445	14,664,520
営業利益	**1,281,130**	**1,162,218**
営業外収益	**449,605**	**420,438**
受取利息	54,062	40,278
受取配当金	45,038	39,494
不動産賃貸収入	144,360	—
受取地代家賃	—	170,182
その他	206,144	170,483
営業外費用	**146,202**	**42,860**
支払利息	44,591	36,995
不動産賃貸費用	99,872	—
その他	1,738	5,865
経常利益	**1,584,532**	**1,539,796**
特別利益	**52,137**	**216,399**
固定資産売却益	11	153,519
投資有価証券売却益	23,584	6
過年度消費税等	23,363	—
貸倒引当金戻入益	—	62,768
その他	5,177	105
特別損失	**85,516**	**133,921**
固定資産除売却損	53,927	124,268
投資有価証券評価損	24,999	5,988
その他	6,588	3,663
税金等調整前当期純利益	**1,551,153**	**1,622,275**
法人税、住民税及び事業税	**616,346**	**546,026**
法人税等調整額	**37,421**	**161,244**
当期純利益	**897,386**	**915,003**

（注）記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

◇当期純利益

前期の特別利益において、固定資産売却益などを計上していたため、前期比98.1%の減益となりました。

◇会計処理の変更

従来、賃貸用不動産に係る賃貸収入は営業外収益の「受取地代家賃」に含め、それに係る費用は営業の用に供している不動産に係る費用に含めて販売費及び一般管理費に計上しておりましたが、当期から、それぞれ営業外収益の「不動産賃貸収入」と営業外費用の「不動産賃貸費用」として処理することに変更しております。

この結果、従来の方法に比較して、販売費及び一般管理費は99,872千円減少し、営業利益が同額増加しておりますが、経常利益及び税金等調整前当期純利益に与える影響はありません。

連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

科目＼期別	当期（平成18年10月1日から平成19年9月30日まで）	前期（平成17年10月1日から平成18年9月30日まで）
営業活動によるキャッシュ・フロー	**1,935,051**	**8,129,824**
投資活動によるキャッシュ・フロー	**△ 968,634**	**△ 705,819**
財務活動によるキャッシュ・フロー	**△ 768,711**	**△ 708,966**
現金及び現金同等物の増減額	**197,705**	**6,715,039**
現金及び現金同等物の期首残高	**11,087,890**	**4,372,851**
現金及び現金同等物の期末残高	**11,285,596**	**11,087,890**

（注）記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書

（単位：千円）

当期（平成18年10月1日から平成19年9月30日まで）	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年9月30日残高	**1,243,300**	**1,132,800**	**11,345,068**	**△ 328,492**	**13,392,675**
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			△ 68,154		△ 68,154
剰余金の配当（中間配当）			△ 67,874		△ 67,874
当期純利益			897,386		897,386
自己株式の取得				△ 40,875	△ 40,875
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額（純額）					
連結会計年度中の変動額合計	**－**	**－**	**761,358**	**△ 40,875**	**720,482**
平成19年9月30日残高	**1,243,300**	**1,132,800**	**12,106,426**	**△ 369,368**	**14,113,158**

当期（平成18年10月1日から平成19年9月30日まで）	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
平成18年9月30日残高	**682,942**	**－**	**682,942**	**14,075,618**
連結会計年度中の変動額				
剰余金の配当				△ 68,154
剰余金の配当（中間配当）				△ 67,874
当期純利益				897,386
自己株式の取得				△ 40,875
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額（純額）	△ 240,850	105	△ 240,744	△ 240,744
連結会計年度中の変動額合計	**△ 240,850**	**105**	**△ 240,744**	**479,737**
平成19年9月30日残高	**442,091**	**105**	**442,197**	**14,555,355**

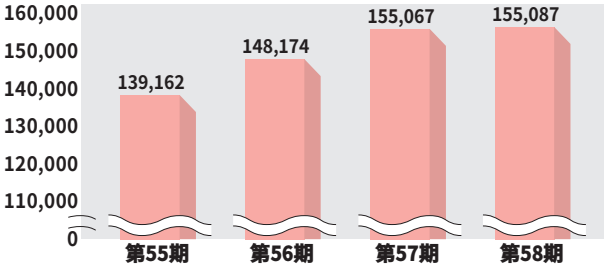
（注）記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

企業集団の業績及び財産の状況の推移

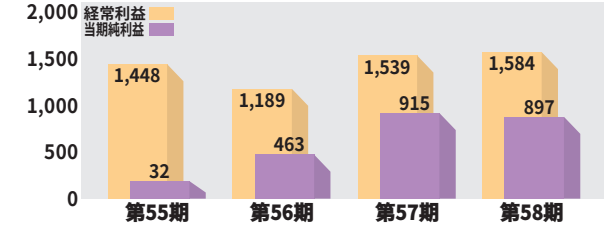
（単位：百万円）

項目＼期別	第55期（平成16年9月期）	第56期（平成17年9月期）	第57期（平成18年9月期）	第58期（平成19年9月期）
売上高	139,162	148,174	155,067	155,087
経常利益	1,448	1,189	1,539	1,584
当期純利益	32	463	915	897
1株当たり当期純利益	2円24銭	66円33銭	134円26銭	132円02銭
総資産	40,905	46,815	54,740	55,245
純資産	12,692	13,235	14,075	14,555

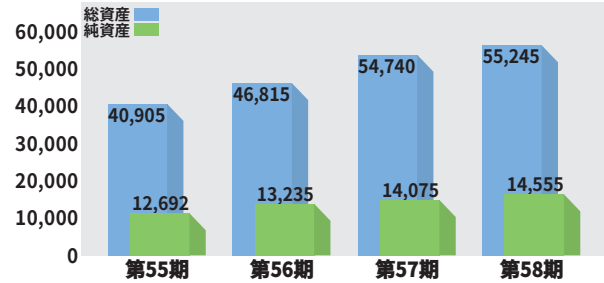
売上高の推移（単位：百万円）



経常利益・当期純利益の推移（単位：百万円）



総資産・純資産の推移（単位：百万円）



単体財務諸表の概要

貸借対照表

（単位：千円）

科目＼期別	当期（平成19年9月30日現在）	前期（平成18年9月30日現在）
資産の部		
流動資産	36,772,002	36,024,318
固定資産	18,069,024	18,323,822
有形固定資産	9,217,713	10,886,197
無形固定資産	295,245	149,516
投資その他の資産	8,556,065	7,288,108
資産合計	**54,841,026**	**54,348,140**
負債の部		
流動負債	39,321,832	37,826,280
固定負債	1,281,369	2,692,164
負債合計	**40,603,202**	**40,518,444**
純資産の部		
株主資本	13,795,627	13,146,753
資本金	1,243,300	1,243,300
資本剰余金	1,132,800	1,132,800
利益剰余金	11,788,895	11,099,146
自己株式	△369,368	△328,492
評価・換算差額等	442,197	682,942
その他有価証券評価差額金	442,091	682,942
繰延ヘッジ損益	105	—
純資産合計	**14,237,824**	**13,829,696**
負債純資産合計	**54,841,026**	**54,348,140**

（注）記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

損益計算書

（単位：千円）

科目＼期別	当期（平成18年10月1日から平成19年9月30日まで）	前期（平成17年10月1日から平成18年9月30日まで）
売上高	**154,501,291**	**154,490,441**
売上原価	**139,065,946**	**138,844,499**
売上総利益	**15,435,345**	**15,645,942**
販売費及び一般管理費	14,254,969	14,547,173
営業利益	**1,180,376**	**1,098,769**
営業外収益	463,143	427,131
営業外費用	146,124	41,240
経常利益	**1,497,394**	**1,484,661**
特別利益	52,137	216,324
特別損失	85,005	157,385
税引前当期純利益	**1,464,526**	**1,543,600**
法人税、住民税及び事業税	601,662	525,868
法人税等調整額	37,086	140,930
当期純利益	**825,777**	**876,801**

（注）記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

トピックス

■名古屋工場ＴＰＳ活動

2004年6月から小牧流通センターで始まった改善活動「ＴＬＳ－Ｋ（トーカン・ロジスティクス・システム－カイゼン）」は、順次他物流センターへの水平展開を進めていますが、第58期から惣菜を生産する名古屋工場においてもＴＰＳ活動を開始しました。

生産工程における作業の見直しを行い、生産性の向上と工場全体の効率化を図ることを目的に、①工程での作業の洗い出し・問題点摘出・対策実施、②変化に柔軟に対応できる生産体制づくり、③改善活動を通じて自ら改善できる人材の育成、を実行しています。メンバーは、「現場主義」「徹底力」「継続」を常に意識して、改善の思想と手法を学びながら、強い人と現場づくりを目指していきます。

「ＴＰＳ活動」

■王将椎茸ISO9001認証取得

子会社で椎茸加工を事業とする王将椎茸株式会社（本社：大分県臼杵市）では、安心・安全な開発・製造の取組みを進めてきましたが、今般2007年10月9日に品質マネジメントの国際規格であるISO9001を認証取得することができました。

製品の細菌・衛生検査、Ｘ線を使った異物除去機などを導入し、取引先や消費者からのクレームを大切な学習教材と位置付けて業務改善に結び付けています。乾椎茸などの乾物の世界でも、生鮮食品と同様の品質管理が求められるという発想に基づき、県内の業界で初めてのISO9001認証取得となりました。トーカングループ総力あげて、今後も更なる品質の向上を志向してまいります。

審査登録証

王将椎茸株式会社

適用規格：JISQ9001：2000/ISO9001：2000
登録番号：JMAQA－2221
登録日：2007年10月9日
登録有効期限：2010年10月8日

ISO9001審査登録証

【登録範囲】
乾椎茸を中心とした農海産物（乾椎茸、木耳、乾燥わかめ、乾燥ひじき、切干大根等）の設計・開発・製造及び販売

取締役・監査役及び執行役員（平成19年12月19日現在）

代表取締役会長	永津邦彦	常勤監査役	竹下晴夫
代表取締役 執行役員社長	菊子健二	監査役	岩味正之
取締役 執行役員副社長	伊藤忠好	監査役	中野克己
取締役 専務執行役員	鈴木道宏	監査役	西川尚典
取締役 常務執行役員	倉田武雄	執行役員	佐々木昭次
取締役 常務執行役員	神谷亨	執行役員	野村浩司
取締役 執行役員	澤田育士	執行役員	志津基己
取締役 執行役員	門坂功	執行役員	牧内孝文
		執行役員	東哲夫
		執行役員	松岡辰男

株式の状況（平成19年９月30日現在）

1. 発行可能株式総数　25,800,000株
2. 発行済株式の総数　7,050,000株（自己株式263,400株を含む）
3. 株主数　439名
4. 大株主（上位９名）

株主名	当社への出資状況		当社の当該株主への出資状況	
	持株数	議決権比率	持株数	出資比率
	千株	%	千株	%
永津邦彦	663	9.77	—	—
永津眞紀子	545	8.03	—	—
トーカン社員持株会	462	6.80	—	—
株式会社三菱東京ＵＦＪ銀行	339	4.99	—	—
株式会社りそな銀行	160	2.35	—	—
株式会社大垣共立銀行	160	2.35	11	0.00
日本生命保険相互会社	150	2.21	—	—
三菱商事株式会社	150	2.21	—	—
第一生命保険相互会社	150	2.21	—	—

株主メモ

事業年度	10月１日から翌年９月30日まで
定時株主総会	12月
定時株主総会の基準日	９月30日
期末配当の基準日	９月30日
中間配当の基準日	３月31日
株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番１号 中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱場所	名古屋市中区栄三丁目15番33号（〒460-8685） 中央三井信託銀行株式会社名古屋支店証券代行部 電話／0120－78－2031（フリーダイヤル）
同取次所	中央三井信託銀行株式会社本店及び全国各支店 日本証券代行株式会社本店及び全国各支店 （お知らせ） 住所変更、単元未満株式買取請求、名義書換請求及び配当金振込指定に必要な各用紙のご請求は、株主名簿管理人のフリーダイヤル0120－87－2031で24時間受付しております。
上場証券取引所	名古屋証券取引所市場第二部
公告の方法	電子公告の方法により行います。ただし、やむを得ない事由により電子公告ができないときは、日本経済新聞に掲載します。 公告掲載アドレス http://www.tokan-g.co.jp/3_top.html

株券失効制度についてのお知らせ

株券を喪失した場合は「株券失効制度」により株券の再発行を受けることとなります。お手続きの詳細につきましては株主名簿管理人あてご照会ください。

株主ご優待

毎年９月30日現在の株主名簿及び実質株主名簿に記載又は記録された1,000株以上ご所有の株主様に対し、一律小売価格3,000円相当、毎年３月31日現在の株主名簿及び実質株主名簿に記載又は記録された1,000株以上ご所有の株主様に対し、一律小売価格2,000円相当の当社・グループ会社製品をお送りいたします。

会社概要（平成19年９月30日現在）

社名	株式会社トーカン
設立	昭和24年10月
資本金	12億4,330万円
代表者	代表取締役 執行役員社長　菊子健二
従業員数	450名
事業内容	食品卸売業
事業所	愛知県19　岐阜県１　三重県４　静岡県３ 滋賀県１　長野県１　大阪府２　京都府１

子会社

株式会社トーシンエクスプレス
太平洋海苔株式会社　王将椎茸株式会社

関連会社

株式会社豊橋トーエー　株式会社東海酒販

ホームページ　http://www.tokan-g.co.jp/